

8/17

2026



コープみらい

ちばインフォメーション

次号発行 8月31日

編集 コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL:043-301-6684 FAX:043-301-6685

ホームページ

コープみらい

で検索!

ちばインフォメーションの紙面で募集している催し物、講座のお申し込みの際にお預かりした個人情報は、お申し込みの受付、詳しい資料やご案内の送付、必要なご連絡のために使わせていただきます。
イベント等は、開催地域の天候や感染症等の影響により、参加者の健康と安全に配慮し中止させていただく場合があります。

地域の人の笑顔あふれる居場所 みらいひろば



どなたでも
参加OK!

はじめてでも
ひとりでも
お気軽に

組合員で
なくてもOK!

参加者みんなの
やってみたいを
自分たちで
実現!!

参加費無料!

みらいひろばってなあに?

コープみらいは「誰一人取り残さない」社会の実現をめざして、人と人とのつながりや居場所づくりを進めています。そのひとつが「みらいひろば」です。

「コープの商品を試食したり、お気に入り商品を教え合ったりと新しい発見がいっぱい」「地域の情報もゲットできてお得」「みんなで一緒に何かを作るから簡単にできて楽しい」
そんな声が聞こえてくる「みらいひろば」。今回は「みらいひろば大綱」の1日をご紹介します。

つながる楽しさ、心地よい居場所 ～みらいひろば大綱～

いつも温かい笑顔と心地よい笑い声でいっぱいの「みらいひろば大綱」。長年通うメンバーも多く、家族のような居心地の良さが魅力です。年度の初めに「今年やってみたいこと」をみんなで話し合い、候補に挙がっていた念願の「ステンシル*でエコバッグづくり」。ついに開催することができました!

*ステンシルとは、文字や絵柄をくり抜いた型(ステンシルシート)を使用し、その上から塗料やインクを吹き付けたり叩き込んだりして、素材に模様を転写する技法です。

さあ、みんなで一緒に作ってみましょう!

完成!! すてきな作品ができました

どんな模様に
しようかなあ

私はお花を
たくさん
散りばめろわ!



自分の好きな
型を選び、
色をトントンとバッグに
付けていきます

みんなで
おしゃべりしながら
作るのが楽しいよね!!

お買い物に
早速使うわ!

自分だけの
オリジナルバッグが
できて大満足です!

夏のデザインなので
これから使うのに
ぴったり!



作ってみた感想は?

もう作るのに
夢中ですよ

本当! みんな
手が止まらなかったね!(笑)

作っている過程が
楽しかったね!

コツをつかむと
要領よくできるよね



みらいひろばに参加したきっかけは?

ブロックニュースを
見たのがきっかけで
す。家から近いこちらの
会場にしました!

以前から知っていて行き
たかったんです。退職し
て時間ができたので参加
するようになりました!



エディター*さんからのひとこと



みらいひろば大綱のメンバーは前向きで、いろいろなことを「やってみたい」という気持ちが強いんです。この広報を見て新しいメンバーが増えるといいですね。気軽に遊びに来てください!

*エディターもみらいひろばのメンバーです。参加者みんなが気持ちよく過ごせるように場づくりを心がけ、運営を進めていく役割を持っています。

お住まいの地域のみらいひろば
開催日程については毎月発行の
ブロックニュースをご確認ください。
詳細はお問い合わせください。

県内59カ所で開催

ブロックニュースはこちらから



各地のみらいひろばの
様子が見られます!!

活動お知らせブログはこちらから



問い合わせ

コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL 0120-929-068 9時~17時(土・日・祝日休み)



2027年度コープみらい くらしと地域づくり助成団体募集



コープみらい社会活動財団は、地域の活性化、地域・生活文化の向上、環境保全をめざす市民団体の事業・活動を助成により応援します。

コープみらい財団

co-op

「ともに」の力で、笑顔の明日を

◆助成する事業・活動のテーマ◆

食・食育 消費者の権利

福祉、健康

子ども・子育て 次世代支援

教育、文化、スポーツ

環境保全

人権、平和、国際協力・交流

防犯・防災・減災、災害復興支援



詳しくは
こちらから ▶

- 助成対象** 2027年4月1日～2028年3月31日の期間に実施する事業・活動に助成します。
- 助成金額** 1団体20万円を上限(3回まで助成可能)
- 応募期間** 2026年9月1日(火)～10月30日(金)
- 対象団体**
 - ・公益を目的とし、千葉県、埼玉県、東京都に活動拠点があり、すでに活動しているか、活動を立ち上げようとしている団体
 - ・組織や事業の運営の重要事項が定まっていて、会員数5人以上の団体

- 応募用紙の入手方法** ①コープみらい社会活動財団HP (<https://www.coopmirai-zaidan.or.jp/>) からダウンロードできます。
②コープみらい千葉県本部(下記)へ電話でお取り寄せください。

- 応募方法** 「応募の手引き」に沿って応募用紙をご記入の上、必要書類を添えて、WEBから応募または、郵送してください。
※詳しくはコープみらい社会活動財団HPをご覧ください。

問い合わせ・応募用紙送付先

コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部「社会貢献活動助成金」事務局
TEL 043-301-6686 9時～17時(土・日・祝日休み)

コープみらいは、飢餓や食料問題の解決を目指す「世界食料デー」月間の趣旨に賛同し、その取り組みを応援しています。



「世界食料デー」月間2026プレイベント 国産100%? 物価の優等生? ボクだって大変だ!

主催: 「世界食料デー」月間2026呼びかけ団体
(特定非営利活動法人アフリカ日本協議会、
認定NPO法人ハンガー・フリー・ワールド)

みんなで
食べる
幸せを

卵の本音を聞いて、食の未来を考えよう

日本人は1人あたり年間およそ340個も卵を食べる大の卵好き。「物価の優等生」と言われてきた卵ですが、最近価格は上がっています。その陰には、海外からのえさ代の値上がりや気候変動、環境問題など、世界規模の課題が隠れています。本イベントはオンライン形式で開催し、研究・生産・国際協力の視点から3人をゲストに迎え、「毎朝の目玉焼き」から「世界の食料問題」までをつなげて考えます。食や社会課題に興味がある方なら、どなたでも大歓迎です!

日時 **9月17日(木)**
19時30分～21時

プログラム

19:30～ オープニング
19:45～ ゲストによるリレートーク

- 応募方法** 二次元コードから応募
※お申し込みいただいた方に、事前に視聴用URLをお送りいたします。
※当日リアルタイムでのご参加が難しい方も、お申し込みいただければ後日アーカイブ動画の視聴URLをお送りいたします。



応募は
こちらから

「ボクは国産、でもごはんは外国産」



山野 薫さん
(京都橘大学)

「ボクの値段、ワケありなんだ」



平井 真美さん
(株式会社小幡畜産/
一般社団法人日本販売
農業協同団体連合会)

「世界では、ボクがごちそうだよ!」



槌谷 保子さん
(認定NPO法人
ハンガー・フリー・
ワールド)

20:20～ 質疑応答&ディスカッション

問い合わせ 「世界食料デー」月間事務局代表 TEL 03-3261-4700 10時～18時(土・日・祝日休み) Eメール wfd@hungerfree.net

千葉県と
コープみらい
からの
お知らせ

コープみらいは誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。その一環として、千葉県と協力して暮らしに関する情報をお知らせします。

困ったときや、不安なときは「消費者ホットライン」にご相談を! 点検商法に気を付けて!

電話等で無料点検を持ちかけ、「このままでは危険。今すぐ交換工事が必要」と契約を迫る「点検商法」の相談が寄せられています。

【相談事例】 「分電盤の無料点検に伺いたい」と電話があり、契約中の大手電力会社からだと思い、承諾した。業者が来訪し点検を受けると作業員がかざした機械がピーピーと大きな音をたて、「漏電しているので火事になるおそれがある」と言われた。分電盤の交換を勧められたため契約書に署名した。工事日は一週間後を予定され、工事日に高額な現金を支払うことになった。息子に契約書を見せると、「大手電力会社ではない」と言われた。



※イラストは生成AIを使用して作成しています

【アドバイス】 電力会社が漏電調査を行った場合、その場で設備交換工事を持ちかけることはありません。その場では契約しないようにしましょう。

おかしいなと思ったら、ひとりで悩まず、まず相談を

■消費者ホットライン (最寄りの消費生活相談窓口につながります)

188 「いやや泣き寝入り」 (年末年始休み)

■千葉県消費者センター TEL 047-434-0999

(月～金 9時～16時30分 / 土 9時～16時 日・祝日・年末年始休み)

このほか、お住まいの市町村の消費生活相談窓口でも受け付けています。

消費生活相談窓口は、商品の購入やサービスにまつわる消費者と事業者のトラブル解決を支援する公的機関です。資格を持った消費生活相談員が、トラブル解決のためのアドバイスやあっせん、情報提供などを行っています。

問い合わせ 千葉県環境生活部くらし安全推進課 消費者安全推進室
TEL 043-223-2293 9時～17時(土・日・祝日休み)

地域クラブの
掲示板

趣味・スポーツ・ボランティアなど

「地域クラブ」に仲間どうして登録を!!

3人以上のグループで組合員が1人いればOK

コープみらいでは、地域のみなさんがつながり、いきいきと暮らすための豊かな地域づくりを応援しています。その一つとして、グループで自主的に活動する「地域クラブ」があります。みんなで活動してみませんか。

2026年度 登録受付中!

2025年度登録されていた方も毎年新たに登録が必要です。

登録方法

(下記の3つの方法のいずれかで登録)

①ホームページから直接入力

②登録用紙をホームページからダウンロードし印刷、必要事項を記入して郵送

③電話で登録用紙を請求し、必要事項を記入して郵送

※登録用紙は、コープみらいのお店やコーププラザにも置いています。

コープみらい 地域クラブ

で

検索

地域クラブについて詳しくはこちらから▶

登録後コープみらいが活動を応援

・地域クラブ活動費を補助

地域クラブの1年間の活動を応援するため、メンバーの中の組合員人数×1,000円を上限に、運営にかかった費用の実費を補助します。グループの活動費として有効にお使いください。
※同一世帯で複数の方が活動される場合でも、補助対象は「一世帯につき組合員1名(1組合員コード)」に限られます。地域クラブの登録は複数できますが、補助の申請は1人2グループまでです。

・組合員施設を貸し出し

地域クラブの活動場所として、コープみらいの組合員施設を無料で貸し出ししています。

組合員施設利用について詳しくはこちらから▶

11

住み続けられるまちづくりを

地域クラブ主催のイベント案内

参加ご希望の方は各地域クラブに直接お申し込みください。
※FAX・メールでの申し込みは、希望するイベント名/住所/名前/連絡先/年齢を記入してください。
※申し込み先は一般家庭ですので、深夜・早朝の連絡はご遠慮ください。不参加の場合は必ず連絡してください。

学習会・講習会

『心と体を解きほぐすセルフケアレッスン』

心や体の不調を軽減するリラクゼーション法の体験とお茶会です。

日時 9/5(土) 13:30~16:30 (受付13:15~)

場所 千葉市文化センター会議室 II~IV (千葉市中央区)

参加費 無料 募集・持ち物 30人 ※対象 成人女性 8/22(土)~9/4(金)受付 先着順

申込・問合せ TEL 090-6942-7814 (9:00~20:00)

info@kodo-mon.com(子どもの問題を考える会千葉)

新宿御苑で秋を探そう

都心の広大な歴史ある公園で、秋の気配を感じましょう。

日時 9/25(金) 集合 JR千駄ヶ谷駅改札 10:00 解散 新宿御苑 14:00

場所 新宿御苑(東京都新宿区)

参加費 200円 別途入園料 500円 65歳以上 250円 ※年齢が確認できる公的証明書を提示

募集・持ち物 15人(大人のみ) 8/24(月)~9/18(金)受付 先着順 持ち物 昼食、飲み物

申込・問合せ FAX 047-450-9854 SMS 090-9242-0428 (里山ネイチャーウォーク)

産地・工場・施設見学

見学先	日程	募集・受付	見学所在地	集合・解散場所 時間	その他のお知らせ	申込・問合せ (地域クラブ名)
(農)霞ヶ浦有機センター 見学 レンコンの生産者のこだわりを聞いてみよう。	9/29 (火)	22人 8/28(金)締切 抽選 ※大人のみ	茨城県 土浦市	ミレニアムセンター佐倉 (佐倉市) 集合 8:00 解散 15:30	参加費 無料 昼食代 1,000円 汚れてもよい服装 ※収穫体験は、全員ができるわけではありません。	TEL・FAX 0476-98-2264 (13:00~20:00) (そよかぜ)

問い合わせ・申し込み コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 〒260-0027 千葉市中央区新田町36-15 千葉テックビル4階 TEL 0120-929-068 9時~17時(土・日・祝日休み)

参加者募集

みんなあつまれ! 八街の森へ

主催: コープみらい千葉県本部

15 種の豊かな森を味わおう

コープみらい八街の森は、組合員みんなの森です。毎月さまざまなものづくりが体験できるワークショップを行っています。お友達やご家族、お一人でも参加できます。森の中を自由に散策できますので、のんびりとした時間も楽しめます。

八街の森の石窯で焼く、ピザづくり体験 ~生地から手作り!自然の中で味わう特別なひととき~

日時 9月12日(土) 9時~12時

場所 コープみらい八街の森 (八街市八街ほ706-1) 駐車場あり: 無料

参加費 1枚 800円(1家族2枚まで)

募集人数 30人程度 (小学生未満は親子でご参加ください)

持ち物 詳細は当選者にお知らせ

応募方法 二次元コードから応募

締め切り 8月30日(日) 応募者多数の場合は抽選 結果は9月4日(金)までに全員にメールで連絡

応募はこちらから▶

コープみらい イベント情報 で 検索

焼きたてのピザはおいし〜い♪

問い合わせ コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL 0120-925-036 9時~17時(土・日・祝日休み)

「令和8年熊本地震緊急支援募金」にご協力をお願いします

令和8年7月28日16時27分頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震によって、大きな被害が発生しました。コープみらいは、被災地域の一日も早い復旧と被災された方々が一日も早く平常の生活に戻れることを願い、緊急支援募金を実施いたします。皆さまのご協力をお願いいたします。 ※お預かりした募金は「寄付金控除」の対象にはなりません。

宅配での受付 2026年9月11日(金)まで

■受付方法 OCR注文書の6ヶタ注文らんに下記の申込番号と数量をご記入ください (eフレンズでの受付は2026年9月13日(日)午前2時まで)。

申し込み番号 (緊急募金6と表示されます)

287160 (100円単位)	287164 (1,000円単位)
287168 (10ポイント単位)	287172 (100ポイント単位)
287176 (全ポイント) (数量らんに1とご記入ください)	

詳しくはこちらから▶

*1ポイント=1円

店舗での受付 2026年9月13日(日)まで

店舗備え付けの募金箱またはレジで承ります。レジではポイントカードのポイントでの募金も承ります。*1ポイント=1円

コーププラザでの受付 2026年9月13日(日)まで

千葉エリアのコーププラザで備え付けの募金箱で承ります。

3

平和のバトンを未来へ

～被爆者が戦争を知らない世代に託す想い～



私たちにとっての平和とは、あたたかな食事を取り、安心して眠り、健やかに穏やかな日々を大切な人と笑顔で過ごせる「あたりまえの日常」が続くことです。そんな「あたりまえの日常」を一瞬にして奪い去ってしまったのが「原子爆弾（原爆）」でした。終戦から81年目を迎えた今、悲惨な原爆を経験された方々の生の証言を聞く機会は、年々失われつつあります。今回は、編集部が長崎で被爆した小野さんを訪ね、原爆投下時の状況や今胸にある切実な想いを伺いました。

幼い日の恐ろしい記憶

私は1941年生まれで、長崎に原爆が落とされた当時は4歳でした。家は爆心地から3.3kmの距離にありましたが、間にあった山のおかげで直撃を免れました。あの山がなければ、私は生きていなかったでしょう。あの日、突然目の前でフラッシュを焚かれたような強烈な光が走り、本能的な恐れを感じて家族と家の一番奥の暗い廊下へ逃げ込みました。その直後、「ドーン」という凄まじい爆音が響き、爆風で家の中はめちゃくちゃになりました。その後、急いで外にある防空壕へ避難する途中、振り返ると町全体が燃えているのが見えました。でも、当時の私は幼くて、悲惨な光景を見ても深く悲しむことなく、ただ「あ、町が燃えているな」と、事実として受け止めることしかできなかったんです。今も私の心に深く焼き付いているのは、原爆が落とされてから3日ほど経って近所の小学校で見た光景です。運動場では、大きく傷ついたご遺体が木の台車で次々と運ばれ、薪の上に積まれて焼かれていました。真夏の昼間に立ち上るその「火と煙」が、子ども心にただただ恐ろしくて仕方がありませんでした。

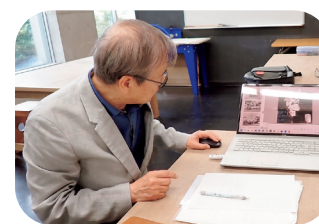
1945年8月6日広島市に、1945年8月9日長崎市に原子爆弾が投下されました。

あと10年で語り手はいなくなる、だからこそ、バトンを託したい

「当時の記憶があって話せる被爆者は、もうお前たちの世代しかないんだ」。

あるとき被爆者である学校の先輩に言われたその言葉に背中を押され、最近になって私は自らの体験を語り始めました。当時の記憶を語れる世代の多くはすでに90代以上。あと10年もすれば、私たち被爆者はこの世からほとんどいなくなります。私たちが消え去ったあと、一体誰がその恐ろしさを世界に伝えるのでしょうか。

戦後80年余り核兵器が使われなかったのはなぜか。それは、身をもって体験した私たちの存在そのものが、核を使わせない抑止力になっていたのだと感じています。「核兵器の完全な廃絶」は難しい道のりかもしれませんが、だからこそ、まずは「核兵器を二度と使わせない」という現実的な目標を、しっかりと世界の人々の胸に刻み込むことが何よりも大切ではないでしょうか。そのためには原爆の事実を知り、私たちに代わって、次の時代へと伝えてくれるあなたたち世代の力が絶対に欠かせません。どうか私たちの生の声を聞き、学び、平和のバトンを未来へつなぐ一人になってください。私は心からそう願っています。



核兵器がどれほど恐ろしいものか、当時の資料や映像を交えて説明する小野さん。現在は大学で学生を対象に「被爆体験講話」などを行い、未来へ記憶を語り継ぐため積極的に活動を行っています。

私たち一人一人は微力であっても、無力ではありません。平和を次世代につないでいくことを自分ごととして捉えて、自分にできることから取り組み、平和に対する想いをバトンに込めて「ともに」の力で未来へつないでいきましょう。

コープみらいが平和の取り組みで大切にすること [詳しくはこちらから▶](#)



オンライン視聴



知ることからはじめよう。戦争を知らないあなたに 2026 ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ

全国の組合員親子が参加して被爆の実態を学ぶ「ピースアクション」。広島・長崎県生協連と日本生協連は、被爆体験の継承や核兵器のない世界への思いを共有する場として、1978年から毎年開催しています。被爆の証言や、碑めぐり、活動報告などから学びを深めます。

特設サイト
こちらから視聴できます▶



問い合わせ

コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL 0120-925-036 9時～17時（土・日・祝日休み）